

地域の皆様へ「ありがとうレター」

先週に引き続き、渡辺忠雄工務店社長の渡辺精次です。

今週は、最近仕事をしていて感じたことについてお話させて下さい。

自分は今46歳です。両親も元気で、すぐ近くに暮らしていることもあり

このまま年を重ねても対応しやすいのでは？と考えています。

と同時に、島根県にいる妻の両親には、どう対応していけるだろうかと不安もあります。

そんな中、ここ数年は、ご依頼をいただいた新築で「2世帯住宅」が続いています。

介護の為というだけでなく、子育て応援の為など、目的もスタイルも様々です。

同居予定の皆様が、全員が同じ熱意とばかりは限らないこともあれば

お互いに言いにくい本音を抱えている場合もあり、打ち合わせにも時間がかかりますが、

家族がお互いを思いやりながら計画を進めていく

人生の一大イベントにかかわれることはとても楽しいことです。

息子家族と同居、娘家族と同居だけでなく、兄弟家族と同居等

様々なお宅とかがわってきて、2世帯住宅のポイントにも気が付きました。

実は2~3ヶ月間程度ですが、実家のフルリフォームの為、自宅の上下階に分かれて、

両親と2世帯同居していたことがあります。その時、トラブルがなく、子供達も楽しげに

していたことも、2世帯住宅に前向きに取り組んでいる理由かもしれないですね。

次回は、いよいよラスト！皆様にお知らせしたいことについてお届けいたします。

第4回目



～幸せ家造りのホームドクター～
有限会社 渡辺忠雄工務店

千葉県知事 般一27 第46388号

市川市中国分2-22-11

電話047-372-7555